

<b>法人（事業所）理念</b>		「笑顔」をテーマに、地域に根差して携わっていきます。 子どもの未来を創造していく企業として、子どもだけでなく保護者の方や地域の方との調和を大切にした空間づくりを目指します。 夢や感性が融合した、機能する空間を提供するために、さまざまな知識を駆使し、地域の方たちが笑顔になる心豊かなまちづくりを創造していきます。		
<b>支援方針</b>		一人ひとりの個性を大切に、心身共に健やかに人生を楽しむ力を育てていきます。 子どもの人間性や能力を開花させ、発達させていくと同時に、子どもたちの笑顔を大切に育てることを療育方針としています。 1. ふらすこでの活動を十分に楽しみ、調和のとれた社会人として素地を培うことに努めます。 2. 集団のなかでお互いに尊重しあい、自分を磨いていくように援助します。 3. 子どもの発達段階に即し、一人ひとりの子どもの最善の成長が促されるように努めます。 4. 子どもによりよい支援ができるよう指導員の研修に心がけます。 5. 家庭との連絡を密にし、家庭における教育と相まって、その効果をあげるように努めます。		
<b>利用時間・休業日</b>		【平日】14：00～17：30 【土曜・祝日】9：00～14：00 日曜日休業	<b>送迎実施の有無</b>	有
<b>支援内容</b>				
<b>本人支援</b>	<b>健康生活</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・毎日の検温、手洗い、健康観察にて、1人ひとりの心身の健康状態の把握、手洗い等の習慣化を目指す</li> <li>・おやつを提供時、外食や買い物体験にて、自己選択や購入を経験できる機会を提供する</li> <li>・食事や衣類の着脱、排泄、身の回りの整理整頓等、生活スキルの向上を支援する</li> </ul>		
	<b>運動・感覚</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・運動（縄跳び、トランポリン、ボール運動）や公園遊び、体育館などの公共施設を活用した活動を通して、身体機能の維持・強化を図る</li> <li>・粘土やスライム等の感覚遊びや、工作、クッキング等の活動を通して、様々な感覚に触れることで、発達を促す</li> <li>・紙をハサミで切る、のりで貼る、ひもを結ぶ、洗濯バサミ運動などを通して巧緻性を鍛える</li> </ul>		
	<b>認知・行動</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・知育玩具を用いて、子ども達の認知力・行動力を把握しながら、個々に対して支援の内容を計画する</li> <li>・行動障害に対して事前に環境調整などの予防策を講じ、適切行動の獲得に向けた支援を実施する</li> <li>・1日の活動スケジュールをホワイトボードやイラスト、タイマーなどで視覚的に伝え時間に関する知識の形成ができよう支援する</li> </ul>		
	<b>言語・コミュニケーション</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・人との関わりを通して、共同注意の獲得や会話のキャッチボール等、コミュニケーション能力の向上のための支援を行う</li> <li>・始まりの会や帰りの会を実施し、挨拶や発表する機会を作り、聞く力や自分の気持ちを伝える力がつくように支援する</li> <li>・学習や自立課題の時間を設け、読み書きや音韻認識等を支援する</li> </ul>		
	<b>人間関係・社会性</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・グループ遊びや集団活動に参加することで、参加するための声のかけ方などの手段を身に付け、その中でルールが守れるよう支援する</li> <li>・公共の場やイベント等への出向き、それぞれの場所に応じたルールやマナーを学ぶ</li> <li>・帰りの会などその日の振り返りの時間にて、お友達や職員との良好な関係を探して発表する場を設ける</li> </ul>		
<b>家族支援</b>		日々の連絡帳だけでなく、対面で保護者との情報共有を定期的にも実施し、信頼関係を築きながら、ご家族が抱える課題・不安の解決にむけて共に考え助言し解決にむけて支援を行う	<b>移行支援</b>	ライフステージの切替を見据え、将来に必要な習慣やスキルを身に付け、次のステージに安心して移行できるよう本人・保護者・関係機関と密に連絡を取りながら支援を行う
<b>地域支援・地域連携</b>		<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域資源を活用した余暇活動を実施する</li> <li>・地域のボランティア活動や地域イベントを通じて地域社会に積極的に参画する</li> <li>・関係機関と生活支援や発達支援に必要な連携を行う</li> </ul>		
<b>職員の質の向上</b>		<ul style="list-style-type: none"> <li>・毎月1回以上（8月を除く）の職員会を実施し、定期的な虐待防止・身体拘束適正化・感染症防止・防災訓練の研修を行なう</li> <li>・全職員が自発的意思に基づき自己研鑽や福祉に関する技術の習得、資格取得等のための講習会や研修会への参加を支援する</li> </ul>		
<b>主な行事等</b>		土曜・祝日 : 食育（外食・調理実習）・運動（スポーツジム・アスレチック）・農園（野菜づくり・果物狩り）・観光・地域イベント参加 長期休暇 : 季節ごとのイベント体験		